



# 幼児教育センターだより

富山県教育委員会 教育みらい室 小中学校課  
富山県幼児教育センター

## 第1回富山県幼児教育推進連絡協議会

### 【実施日】

6月11日（火）

### 【参加者】

養成校、幼児教育団体、PTA、経済界、小学校、  
市町村幼児教育担当課、県関係部局の代表者

### 【内容】

- ・令和6年度の富山県幼児教育センターの取組について（説明と協議）
- ・専門部会について（説明と協議）



### 【訪問研修について】

○訪問を受ける園・所の方と幼児教育アドバイザー・推進リーダーが、同じ幼児教育・保育を志す者として、共に学び合う関係ができている。研修での学びを吸収し、互いの園・所の実践に結び付けようとする姿勢がとても素晴らしい。

△訪問研修を始めて5年。まだ未訪問の園・所に、訪問研修を受けていただくよう、訪問研修のよさを周知していきたい。



### 【幼保小接続について】

○「子どもの『やりたい』をキャッチし、支える」「主体性を重視する」など幼児教育で行われている実践が、小学校で求められている「個別最適な学び」や幼・小接続と合致していて、幼児教育について小学校側が理解していくことに非常に意味があると改めて感じた。

△子どもが遊んでいる様子を小学校の先生方に実際に見てもらい、子どもたちが環境から学んでいるというところを実感してほしい。



## 幼児教育施設訪問研修の様子から

6月4日から、51回の幼児教育施設訪問研修がスタートしました。

参観では、きらきとした子どもたちの笑顔と、いきいきとした先生方の姿が見られます。

研修会では、「子どもが遊びに夢中になる環境」や「子どもの主体性」等、園・所が大切にしているテーマを中心に、参加者が具体的な子どもの姿を通して語り合います。



## 幼保小の円滑な接続について

—氷見市、滑川市の幼小合同研修から—

氷見市

【実施日】6月14日（金）

【参加者】市内の小学校 第1学年担任  
市内幼児教育施設 5歳児担任

【内 容】

- ・校種ごとのグループ討議  
小学校…6月の1年生の様子について  
幼児教育施設…1年生について心配なこと
- ・発表
- ・講評 山梨県立大学 阿部美穂子教授
- ・氷見市きときとカリキュラム作成について  
(校区ごと)

発達段階や経験から、できないことも多い1年生です。例えば、「困っても先生に伝えに来ない」場合、単に子どもにお助けカードを持たせるだけでなく、子どもが「話しかけやすい、心の内を伝えやすい環境、先生であるか」が大切だと講評にありました。子どもの前に立つ大人の一人として、心に刻みたいメッセージでした。



滑川市

【実施日】6月19日（水）

【参加者】市内の小学校 第1学年担任  
市内幼児教育施設 5歳児担任

【内 容】

- ・令和6年度の合同研修について説明
- ・幼・小接続のポイントについて
- ・活動計画等についてグループ討議
- ・総括 廣田 仁美 氏  
廣田先生から「学習発表会の練習でステージに上がりがらなかった」子どものお話がありました。「はずかしいから?」「緊張するから?」  
いいえ!なんと、「ステージに上がると高いから」がその子どもの理由でした。  
私たち大人が、その子どもを抱き上げてステージに上げてしまうこともできます。しかし、子どもの思いを大切に、子ども自身が苦手(高さ)を乗り越えられる環境をつくれたら…子どもの笑顔が目に見えますね。



## 園内研修充実のための研修会

【7月の主な予定】

- 2日（火）保育技術協議会
- 8日（月）アドバイザー研修会
- 16日（火）第2回市町村幼児教育担当者等連絡協議会
- 30日（火）円滑な接続推進研修会
  - ・オンライン開催
  - ・福井大学 岸野 麻衣教授を講師にお迎えします。
- 31日（水）園内研修等充実のための研修会
  - ・県総合体育センターにて開催
  - ・富山短期大学 宮田 徹副学長を講師にお迎えします。
  - ・令和7年1月8日に第2回の研修会を行います。

- ・年間2回の研修会です。
- ・対象は、各園・所の研修をリードする立場の保育者です。
- ・まず、宮田先生から「園内研修」について講義を受けます。「宮田先生のお話をもっと聞きたい!」と好評です。
- ・グループワークでは、日頃の園内研修の成果や課題を共有します。共感でき、課題解決のヒントになる話をたくさん聞くことができます。「時間を延ばしてほしい!」と要望があがるほどです。

みなさんの役立つ研修会になります。

ふるってご参加ください!

